

Title	経済学関係文献目録
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1959
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.52, No.10 (1959. 10) ,p.931(101)- 934(104)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	経済学関係文献目録
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19591001-0101

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

のよりもはるかに強い紐帯によって統合が強化されることを望むは
かはない、と考えている。どうも、序文で述べているほどには、
「収獲は莫大で、単純かつ明白」ではなさそうにみえる。

最後に注意したいのは、統合は必ずしもすべての領域で競争の増
大を保証しないことである。たとえば、欧州各国に現在みられる
種々のカルテルは、統合の結果、競争に直面してその力を弱化する
か、或いは、より高度の統合全域にわたるカルテルへと再編成され
るか、のいずれかの途を辿る。そして後者の場合には、競争が大き
く制限されることになる。

現に、ここ半年の間に、輸入の減退による貿易収支の好転という
所期の効果のほかに、共同市場が生み出したものは、一つには、航
空、自動車製造、百貨店業等における欧州諸国を結ぶカルテルの締
結であり、二つには、多分に通貨の交換性の回復(昨年末)に負う
ところがあつたとはいえ、資本移動の活発化、そしてそれを背景と
した西欧諸国の共同出資による投資トラストの設立であつた。以上

(原 豊)

の二つの産物は本質的に関連する性質のものであることはいうまで
もなく、また統合内部に競争制限をもたらすことも想像に難くな
い。著者も、一國カルテルが西欧全域にわたるカルテルへと転化す
ることを考慮に入れてはいる。しかし、経済のメカニズムがこの方
向に働くことは当然予測されるから、この点をもっと
大きい比重で取り扱う必要があるように思われる。著者は、西欧の
経済統合が生み出す良い効果および、悪い効果を除外するための必
要条件を抽出しようとした故に、良い効果に重点を置く結果になる
かも知れぬと序文で弁明しているが、規模の上からみても、統合外
部との競争の上からみても、カルテル必ずしも統合内部に悪い効果
をもたらすとは限らないであろう。

それはともかく、制度的な変革の予想される効果を、理論的に考
察することは、現実とその結果が生じてくるだけに困難でまた割り
の合わない仕事ではある。

経済学関係文献目録

(昭和三十四年七月刊)

経済理論・思想・学説史

- * 経済学新講 加藤一雄、大淵利男著 A 5
三五四頁 五五〇円(評論社)
- * 続マルクス経済学(経済学全集17)鈴木鴻
一郎著 A 5 三五五頁 四〇〇円(弘文
堂)
- * 経済原論 橋崎敏雄著 A 5 二六二頁
三八〇円(千倉書房)
- * 所得——経済学入門——増補版 A・C・
ピグー著 塩野谷九十九訳 B 6 二六八
頁 三三〇円(東洋経済新報社)
- * 経済学提要 M・G・フォースセット著 都
筑栄訳 A 5 二一五頁 三五〇円(風間
書房)
- * 近代経済学入門 上 デイウッド・M・ラ
イト著 山岡喜久男訳 A 5 二五〇頁
三九〇円(評論社)

経済学関係文献目録

- * 経済成長と景気の見方 野田全治著 B 6
三四〇頁 三八〇円(森山書店)
- * 経済原論 下(新経済学演習講座)中山
伊知郎編 A 5 三八九頁 五八〇円(青
林書院)
- * 経済学五十年 下 大内兵衛著 B 6 二
二九頁 二四〇円(東京大学出版会)
- * 経済学説史 改訂新版(新経済学叢書)評
論社編集部編 B 40 一九八頁 一二〇円
(評論社)
- * 経済政策学原理——経済政策論の方法史的
展開——大木金次郎著 A 5 三八〇頁
五三〇円(千倉書房)
- * 古典派恐慌論 豊倉三子雄著 A 5 一五
五頁 二〇〇円(弘文堂)
- * 統計・数学
- * 経済学と統計(学術選書)上杉正一郎著
A 5 二二六頁 四二〇円(青木書店)
- 経済史・社会史・政治史
- * 封建都市の諸問題——日本の町Ⅱ——地
方史研究協議会編 B 6 三九三頁 四八
〇円(雄山閣)
- * 西洋封建社会成立期の研究——ヨーロッパ
初期中世史の諸問題——増田四郎著 A
5 四五三頁 七八〇円(岩波書店)
- * フランス革命小史(岩波新書)河野健二著
B 40 二〇八頁 一〇〇円(岩波書店)
- * フランス大革命 中(岩波文庫)マチエ著
ねづまさし、市原豊太訳 A 6 三三二頁
一一〇円(岩波書店)
- * 日本の人口(日本歴史新書)関山直太郎著
B 6 二三〇頁 二四〇円(至文堂)
- * 江戸時代の農民(日本歴史新書)安藤精一
著 B 6 二三八頁 二四〇円(至文堂)
- * 講座日本近代法発達史 7——資本主義と
法の発展——鶴飼信成、福島正夫、川島
武宣、辻清明編 A 5 一三八頁 三〇〇
円(勁草書房)
- * 徳川禁令考 前集3 石井良助校訂 A 5
四八八頁 一五〇〇円(創文社)
- * 徳川禁令考 前集4 石井良助校訂 A 5
三九四頁 一五〇〇円(創文社)

*幕藩体制社会の成立と構造 安良城盛昭著
A 5 二四九頁 三八〇円(御茶の水書房)

二四三頁 三六〇円(中小企業診断協会)
*インフレーション会計の焦点 片野一郎著
A 5 三二二頁 五八〇円(国元書房)

A 5 三三七頁 五九〇円(青林書院)
*例解簿記精義 井上達雄、熊田亨著 B 6
四一九頁 三八〇円(白桃書房)

財政・金融・保険

*金融論入門 傍島省三著 B 6 三一六頁
三八〇円(至誠堂)

*入門簿記学 名取俊三、新井益太郎著 A
5 二六一頁 四〇〇円(国元書房)

*産業構造(日本経済の分析6) 篠原三代平
編 B 6 二七九頁 三九〇円(春秋社)

*貨幣理論の研究 望月信著 A 5 三二二
頁 五二〇円(文雅堂書店)

*経営理論と経営対策 古林喜楽、山下勝治
編 A 5 四五七頁 八〇〇円(中央経済
社)

*成功する経営者—その考え方、在り方—
ハロルド・ホワイヘッド著 永島敬識訳
B 6 二〇八頁 二七〇円(東洋経済新報社)

*株価分析の基礎理論—株価分析論の構造
的研究— 住ノ江佐一郎著 A 5 二七
七頁 六〇〇円(ダイヤモンド社)

*現代日本工業論 越後和典著 A 5 三九
七頁 六三〇円(法律文化社)

*日本の経営者精神 土屋喬雄著 A 5 三
一〇頁 四五〇円(経済往来社)

*外国為替 加藤真勢三郎著 A 5 一六二
頁 三〇〇円(白桃書房)

*工業経営論 島村陽来著 A 5 四二五頁
七八〇円(泉文堂)

*商業経済論—マーケティング— 河
原茂太郎著 A 5 二二二頁 三八〇円
(文雅堂書店)

商工業・経営・会計

*経営の知恵—ブレイン・ストーリング A
B C— 上野一郎著 B 6 二六〇頁
二四〇円(六興出版部)

*日本の造船業(産業シリーズ3) 政治経済
研究所編 B 6 二三七頁 三三〇円(東
洋経済新報社)

*会計原則の基礎構造 浅羽二郎著 A 5
二六五頁 四三〇円(有斐閣)

*中小企業のコスト解析表—業種別調査—
中小企業指導部編 B 5 一六三頁 四五
〇円(中小企業診断協会)

*アメリカの化学工業—化学工業専門視察
団報告書— 日本生産性本部編 B 5
一一五頁 三八〇円(日本生産性本部)

*体近代会計学 2 損益計算論 山下勝
治編 A 5 四五〇頁 六五〇円(中央経
済

*商店の集団経営指針 中小企業庁編 A 5

*商業会計(会計学演習講座5) 井上達雄編

治編 A 5 四五〇頁 六五〇円(中央経

済社)

*ヨーロッパ生産性通信 押川一郎、高木健
次郎編 B 6 一九四頁 二四〇円(日本
生産性本部)

頁 四五〇円(弘文堂)
*戦後労働争議実態調査 12 官公労の争議
労働争議調査会編 A 5 三一四頁 五四
〇円(中央公論社)

*戦後日本の経済 デンケウイチ著 小野
義彦訳 B 6 二八二頁 三八〇円(合同
出版社)

農業・林業・水産業

*小麦経済—世界と日本— 細野重雄著
A 5 一九八頁 三〇〇円(養賢堂)

*労働運動批判—長期低姿勢下の総評の実
態分析— 斎藤一郎著 B 40 三三六頁
二〇〇円(三一書房)

*これが日本の経済だ 美濃部亮吉著 B 40
二一〇頁 一六〇円(中央公論社)

*農業労働制度(社会科学セミナー) ウェ
ーバー著 山口和男訳 B 6 一三三頁
一八〇円(未来社)

*サラリーマンの思想と生活—知識階級の
過去と将来— 藤田若雄著 B 6 二四
〇頁 二八〇円(東洋経済新報社)

*ソ連邦共産党第二回大会 4(合同新書)
日本共産党中央委員会宣伝教育部訳編 B
40 二七〇頁 一八〇円(合同出版社)

*日本農民運動史 4 明治初期における農
民運動 青木恵一郎著 A 5 五四八頁
一〇〇〇円(日本評論新社)

*労働組合読本 沼田稻次郎編 A 5 二六
六頁 三五〇円(東洋経済新報社)

*ソ連邦共産党第二回大会 5(合同新書)
日本共産党中央委員会宣伝教育部訳編 B
40 二五四頁 一八〇円(合同出版社)

*新しい農民(東大新書) 渡辺正男著 B 40
二六九頁 一四〇円(東京大学出版会)

*勤務評定—ある工場の実験記録— 猪
間駿三著 A 5 二〇七頁 三四〇円(日
本能率協会)

*アジア経済発展の基礎理論 日本エカフエ
協会編 A 5 八八四頁 二〇〇〇円(中
央公論社)

*イタリヤ農業百年史 M・パンディーニ著
富山和夫著 A 5 二六二頁 一五〇円
(日本評論新社)

日本経済
*日本経済の解明 中山伊知郎著 B 6 二
八八頁 三六〇円(東洋経済新報社)

*変容するソ連 D・J・ダーリン著 直井
武夫訳 B 6 三五七頁 四〇〇円(日本
外政学会)

労働・社会問題
*日本社会保障 黒木利克著 A 5 三〇三
頁 三〇〇円(大月書店)

と現局面— 経済分析研究会編 B 6
一九九頁 二八〇円(大月書店)

*アメリカの経済—新しい発展とその構造—
有沢広巳編 B 5 一八七頁 四八〇円
(日本生産性本部)

*戦後帝国主義の政治と経済 上 全訂版

*福沢諭吉全集 4 慶応義塾編 A 5 六

新聞社)

E・ヴァルガ著 世界経済研究所訳 A 5

九四頁 一四〇〇円(岩波書店)

*現代金融事典 2 業務・法務2 山口茂、

二二五頁 四五〇円(日本評論新社)

*マルクス・エンゲルス選集 5 共産党宣

沖中恒幸編 A 5 四〇二頁 九八〇円

*国際貿易——理論と実務—— 加藤真勢三

言、マルクス・エンゲルス著 相原茂他訳

(春秋社)

郎著 A 5 二六九頁 四二〇円(白桃書

B 6 二二三頁 二四〇円(新潮社)

房)

*現代政治の条件 松下圭一著 A 5 二六

*世界経済年報 11 一九五九—一(一月—

五頁 三八〇円(中央公論社)

三月) 世界経済研究所編 B 6 二六一頁

*市民政治理論の形成 松下圭一著 A 5

四二〇円(日本評論新社)

四四一頁 七〇〇円(岩波書店)

*世界経済総覧 世界経済研究所編 B 5

*中立——この民族の課題—— 現代人叢

七一〇頁 二五〇〇円(紀伊国屋書店)

書 山口房雄著 B 6 二二六頁 二三〇

*アメリカの経済 アルヴィン・H・ハンセ

円(至誠堂)

ン著 小原敬士、伊東政吉訳 B 6 二六

*経済と社会 2 T・パインズ、N・J・

〇頁 三六〇円(東洋経済新報社)

スメルナー著 富永健一訳 B 6 二四七

政治学・社会学・社会思想

頁 二六〇円(岩波書店)

*講座近代思想史 7 疎外の時代1 金子

*世界社会主義への呼びかけ 南雲堂不死鳥

武蔵、大塚久雄編 A 5 三六九頁 三〇

選書 G・D・H・コール著 福田実訳

〇円(弘文堂)

B 6 一一四頁 一五〇円(南雲堂)

*現代修正主義批判 日本共産党中央委員会

年鑑・辞典

宣伝教育部訳編 B 6 一九四頁 二三〇

*経済新語辞典 一九六〇 日本経済新聞社

円(新日本出版社)

編 B 6 三九二頁 二八〇円(日本経済